

Ver2.xからPOWER EGGクラウドへ 移行する際の留意事項

本資料は、POWER EGG2.0 Ver2.9以前やVer2.10c以前のお客様がPOWER EGG オープンクラウドを検討する際に、押さえておきたい主要な留意事項をまとめました。

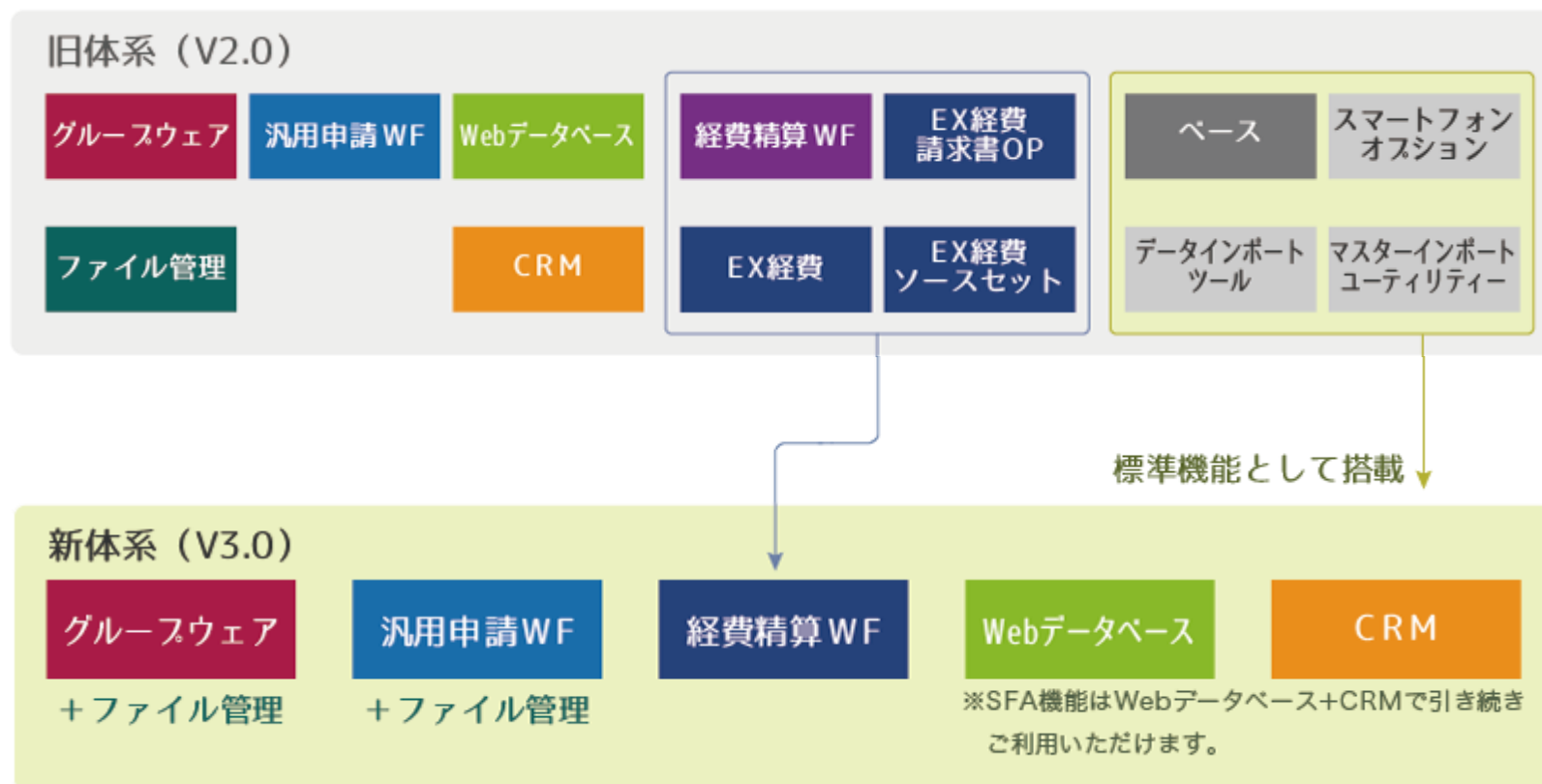
詳細な変更点や留意事項につきましては、後段の各バージョンの新機能紹介資料をご参照ください。

1. ライセンスに関する留意事項
2. 動作環境に関する留意事項
3. クラウド移行の作業に関する留意事項
4. 機能変更などの重要な留意事項
5. 詳細な変更内容について

1.ライセンスに関する留意事項

■ 重要な機能差異（ライセンス）

- 利用機能ライセンスを5つに統合
- 各種オプションを標準機能へ搭載



※SDK API、多言語オプション、ファイル管理拡張オプションは従来と同様に「オプション」として選択頂けます

1.ライセンスに関する留意事項

2.0製品	3.0移行製品								備考
	グループウェア	汎用申請ワークフロー	経費精算ワークフロー	Webデータベース	CRM	SDK API	多言語オプション	ファイル管理拡張オプション	
ベースライセンス	－	－	－	－	－	－	－	－	標準機能に吸収
グループウェア	●								
ファイル管理	※グループウェア・汎用申請ワークフローの購入で従来のファイル管理機能がご利用いただけます。								
汎用申請ワークフロー		●							
経費精算ワークフロー			▲						旧EX経費へ切替
Webデータベース				●					
SFA					●				CRM+WebDBへの移行
CRM					●				
スマートフォンオプション	－	－	－	－	－	－	－	－	標準機能に吸収
マスターインポートユーティリティ	－	－	－	－	－	－	－	－	標準機能に吸収
SDK API使用权許諾						●			
データインポートツール	－	－	－	－	－	－	－	－	標準機能に吸収
EX経費			●						
EX経費 請求書オプション	－	－	－	－	－	－	－	－	経費精算ワークフローに吸収
EX経費ソースセット	－	－	－	－	－	－	－	－	経費精算ワークフローに吸収
SDKAPI経費精算ソースセット									廃止
多言語オプション							●		
ファイル管理拡張オプション								●	
マイナンバー収集オプション									廃止
自治体版	※自治体版の提供はございません。ただし「三役スケジュール」は標準機能として含まれております。								

■ サーバ動作環境

クラウドサービスのため、お客様にてサーバをご用意いただく必要はありません。

■ 主な留意事項

- クラウドサービスは、インターネットにて提供いたします。
- 接続形式は、HTTPSのみとなります。
- 申し込み時に指定いただくお客様記号を元としたURLにて接続できます。
- サーバプログラムを入れ替えるアドオンプログラムは実装できません。
- サービスレベルは当社HPにてご確認ください。

<https://poweregg.d-circle.com/product/cloud-service-level/>

2.動作環境に関する留意事項

■ クライアントPC動作環境

OS	Windows11	Windows10	Windows 8.1	Windows7/8	Mac OS X ※1
POWER EGG Ver3.0cサポート	○	○	○	× ※8	○
PCリマインダー	○ ※2	○ ※2	○ ※2	× ※8	×
組織図アプリ ※3	○ ※2	○ ※2	○ ※2	× ※8	×
ブラウザ	Edge ※4※5	IE11 ※5	Firefox	Chrome	Safari
POWER EGG Ver3.0cサポート	○	○	○ ※6	○ ※6	○ ※6※7
リッチテキスト画像埋め込み/表示	○	○	○	○	○
HTML5対応ファイル添付機能	○	○	○	○	○
推奨解像度	1280×800以上(WXGA)				

留意事項

※1：10.15以上、対応ブラウザは Safari となります

※2：インストーラに同梱されるAdopt Open JDK8が必要

※3：クライアント起動型の専用アプリケーションになります

※4：Chromium版のみサポート

※5：EdgeのIEモードはサポート対象外です

※6：Firefox/Chrome/Safariは、開発元がサポートするバージョン(最新安定版)のみサポート

※7：サポートするOSは、MacOS Xのみとなります

※8：Windows8は2016/1/12、Windows7は2020/1/14にサポートを終了しております

2.動作環境に関する留意事項

■ スマートフォン動作環境

環境 ※1	Apple iPhone	Androidスマートフォン ※2	Apple iPad ※3	Android タブレット※2
スマートフォン版	○	○	○	○
リマインダー	○	○	○	○
フルブラウザ版動作 ※4	×	×	○	○

スマートフォン版推奨解像度	750×1334以上
フルブラウザ版推奨解像度	1280×800以上(WXGA)

留意事項

※1：全てのスマートフォン・タブレットでの動作検証は行っていない為、機種によっては正常に動作しない場合があります。

※2：ブラウザはGoogle Chromeが対象です。

※3：ブラウザはSafariが対象です。

※4：一部に動作制限があります。詳細は、弊社ホームページの動作環境を参照してください。

3.クラウド移行の作業に関する留意事項

■ 移行作業について

- バージョンにより、作業が異なります
- データ移行作業は、当社クラウド運用担当にて実施します
- データのエクスポート、当社へのデータ送付はパートナー様にご依頼ください

利用バージョン	主な作業の流れ
V2.8c及びV2.10c (PostgreSQL)	☐機能差異、留意事項の説明、理解 ☐（リハーサル）データのエクスポート ☐動作確認（リハーサル） ☐（本番）データのエクスポート ☐動作確認
~V2.9 (Oracle)	☐入力フォーマットのデータ移行 ☐機能差異、留意事項の説明、理解 ☐（リハーサル）データのエクスポート ☐動作確認（リハーサル） ☐（本番）データのエクスポート ☐動作確認

※データ移行は、データ量に応じて作業時間が変わります。

※V2.9からのデータ移行の場合、データベースの変換作業も含まれるため、さらに時間が掛かります。

4.機能変更などの重要な留意事項

■ 分類毎の留意事項

○:留意が必要

分類	留意事項	2.10c	2.8c	2.9
動作環境	サポートブラウザの変更 IE10以下は未サポート。		○	○
	推奨ディスプレイ解像度の変更(1024x768⇒1280x800)印刷用画面も同様。		○	○
	表示フォント（MS Pゴシック⇒メイリオ）の変更。日本語の斜体表示なし。		○	○
	オンプレ版のLinux対応は廃止。	○	○	○
機能廃止	携帯アクセス版の廃止。フィーチャーフォンでの利用不可。	○	○	○
	汎用申請入力フォーマット廃止。バージョンアップまでに汎用申請DBに変更が必要。			○
	汎用申請Excelフォーム機能廃止。移行時には添付ファイルとして移行。			○
	ActiveXによるクライアントプログラム起動機能の廃止。			○
	EX経費 SuperStream-COREへの仕訳連携機能の廃止。SuperStream-NXとの仕訳連携は可能。			○
	Ver1.x休暇申請機能の廃止。汎用申請などへの切り替えが必要。			○
機能変更	経費精算機能がEX経費に変更。データ移行なし。運用の切り替えが必要。機能強化の予定なし。	○	○	○
	検索エンジンの変更（Oracle Text⇒Solr）。検索結果が異なる場合があります。			○
	検索可能ファイルの種類がMicrosoft Officeファイル、PDF,テキストのみに変更。			○

4.機能変更などの重要な留意事項

■ 重要な機能差異（共通）

■ デザインの変更

画面レイアウトや色などのスタイルが変更

■ 携帯アクセス版の廃止

フィーチャーフォンに対応した携帯アクセス版(pe4m)が廃止

■ 経費精算機能の廃止とEX経費と同機能の経費精算機能への変更

EX経費1.3cと同機能を新経費精算機能として利用可能

※但し、機能が全く違いデータ移行できないため、経費精算機能の運用移行・切替が必要

■ 入力フォーマット機能の廃止

汎用申請や顧客アナログ情報を管理していた入力フォーマットは汎用申請DB,CRMDBに移行する必要あり

■ 重要な機能差異（Oracle版 ~Ver2.9）

■ 検索エンジンの変更

添付ファイルなどの検索エンジンをデータベース固有から検索専用の高速な検索エンジンに変更

※検索可能になるまでに数分のタイムラグが発生。検索できるファイル種類はMicrosoft Officeファイル、PDF,テキストのみ

■ Javaアプレットによるファイル添付機能は廃止

※html5ファイル添付機能にてドラッグ&ドロップによる添付操作は可能

■ 3.0cでは自治体向けの表記（リテラル）はありません。

会社は役所、社員は職員と読み替えてご利用ください

■ 重要な機能差異（スマートフォン）

■ 標準機能として搭載されるため、全ユーザーがログインすることができます。

2.xはスマートフォンライセンスを保有したユーザーのみログインできましたが、ライセンス変更に伴い全ユーザーがログイン可能

※ユーザーに利用させたくない場合は、メニューの処理権限にて使用不可にしてください

■ URLが/pe4s/から/pe4x/に変更になります。

アクセスするURLがhttp(s)://サーバ名/pe4x/に変更になります。Androidリマインダー、iPhoneリマインダーのURL並びにカレンダー連携のical,caldavのURLを変更してください

■ iPhoneリマインダーは最新版が必要になります。

3.0cに対応したiPhoneリマインダーが必要になります。AppStoreより最新版のiPhoneリマインダーをインストールしてください

4.機能変更などの重要な留意事項

■ 重要な機能差異（SFA） ※Ver2.6以前からご利用のお客様対象

■ キーワードによる検索において、添付ファイルが検索対象外となります。

添付ファイルを検索対象にすることができたが、バージョンアップ後添付ファイルは検索対象外となります

※対象機能：商談の「登録・照会」タブ / クレームの「登録・照会」タブ / 業務報告の「登録」タブ、「日報登録」タブ、「照会」タブ

■ キーワードによる検索はキーワードの部分一致検索に変更となります。

キーワードの検索方式が単純な部分一致となり、従来の検索結果と変わる可能性があります

※対象機能：商談の「登録・照会」タブ / クレームの「登録・照会」タブ / 業務報告の「登録」タブ、「日報登録」タブ、「照会」タブ

※他機能（例えば、スケジュール等）のキーワード検索(Solr)とも違います

■ 業務報告の照会での検索期間が最大で3か月となります。

検索期間は無制限だったが、検索期間の範囲によってCSV出力がレスポンスに大きく影響するため、最大期間を設定

※対象機能：業務報告の「照会」タブ

■ 入力フォーマット機能の可変入力項目が廃止となります。

入力フォーマット機能の廃止に伴い、各機能毎で追加、変更できた入力項目がなくなります

※対象機能：商談、クレーム、業務報告書

バージョンアップ時には、すべての入力項目の値を連結し、単一の文字列複数行フィールドに移行されます

■ 登録済みの会社の旧SFA機能(商談、クレーム、業務報告書)は継続利用可能ですが、新規に登録する会社では旧SFA機能は利用できません。

■ 経費精算ワークフローライセンスの機能強化方針

昨今の市場ニーズとして「ICカード連携」「クレジットカード連携」「e文書法への対応」「スマートフォン申請への対応」などが求められています。

これらの機能が実装されている経費精算専門システムも多種存在しており、当社の開発体制ではスピーディーな実装は難しいと判断し、経費精算ワークフローライセンスの機能強化は行わず「経費精算専門システム(eKeihi)との連携」「パートナーさまの個別開発による対応」により市場ニーズに対応していく方針とさせていただきます。

現在の機能でも経費精算ワークフロー機能をご利用いただけるようサポート方針を定めております。

5.詳細な変更内容について

以下のURLより、詳細な変更情報を入手できます

- POWER EGG 3.0 機能強化ポイント
V2.7からV3.0cへの機能変更、強化ポイント、留意事項の詳細を記載
<https://poweregg.d-circle.com/support/docs/p-release.html>
※ POWER EGG 3.0 Ver3.0cの新機能ご紹介資料をご参照ください。
- POWER EGG 3.1以降の機能強化ポイント
Ver3.1以降の各バージョン毎の機能変更、強化ポイント、留意事項
の詳細を記載
<https://poweregg.d-circle.com/support/docs/c-release.html>

各種機能強化により、デザイン、操作性など大きく変わっている部分がありますので、当社体験サイトにて事前に機能変更内容をご確認ください。

PC版サイト：<https://pedemo.poweregg.net/pe4j/>

スマートフォン版サイト：<https://pedemo.poweregg.net/pe4x/>